

## 4. デリバティブ取引

### ア. 定性的情報

#### a. 取引の内容

当社が平成11年度から平成12年度において利用しているデリバティブ取引は、以下のとおりです。

- ・金利関連：金利スワップ、スワップション
- ・通貨関連：先物為替予約、通貨スワップ、通貨オプション
- ・株式関連：株式先物
- ・債券関連：債券先物、債券オプション

なお、店頭取引において、リスクが過大となるような複雑な仕組みの取引はありません。

#### b. 取組方針

当社は、デリバティブ取引を、各運用資産の金利・為替・価格変動リスクに対する有効なヘッジ手段と位置付けており、原則としてヘッジ目的に限って利用しています。

なお、平成12年度からは、デリバティブ取引の差損益は貸借対照表および損益計算書に計上されますが、一部の取引についてはヘッジ会計を適用し、オフバランスとしています。

#### c. 利用目的

当社が利用しているデリバティブ取引の主な利用目的は以下の通りです。

- ・「金利スワップ」「スワップション」は、変動貸付金利を固定化する目的、および債券の価格変動リスクを減殺する目的で利用しています。
- ・「先物為替予約」「通貨オプション」は、外貨建債券等の外貨建資産の購入、売却時の為替レートを事前に確定する目的、および為替変動による損失を一定範囲内に限定する等、為替リスクを回避する目的で利用しています。
- ・「通貨スワップ」は、外貨建貸付の為替リスクを回避する目的で利用しています。
- ・「株式先物」は、相場急変時の株式ポートフォリオの価格変動リスクを回避する目的で利用しています。
- ・「債券先物」「債券オプション」は、近い将来の購入、売却を予定している現物の債券を対象に、実際の取引時点までの価格変動リスクを回避する目的、および現在保有している債券の価格変動リスクを減殺する目的で利用しています。

また、上記取引のうち、変動貸付金利の固定化を目的として利用している「金利スワップ」の一部等についてはヘッジ会計を適用し、キャッシュフローのヘッジとして金利スワップの特例処理を行っています。

#### d. リスクの内容

当社が使用しているデリバティブ取引は、原則として、ヘッジ対象資産の金利・為替・価格変動リスクのヘッジを目的としているため、デリバティブ取引のもつ市場リスクは減殺され、限定的なものになっています。

また、取引形態は、取引所を通じた取引、あるいは、格付等を勘案し信用度が高いと判

断される取引先を選別した店頭取引であり、取引相手が倒産等により契約不履行に陥り、損失を被るリスクは、限定的です。

e. リスク管理体制

当社では、デリバティブ取引の取引種類毎に利用方針等を取扱基準として規定化するとともに、取引限度額を設定することでリスクを抑制しています。また、取引先の選定にあたっては、格付等を勘案し信用度が高いと判断される取引先を選別し、取組んでいます。

取引状況については、運用リスク分科委員会等において、対象となる各運用資産とトータルで損益を把握するなど、包括的な管理を行っています。また、取引実施部門（フロントオフィス）と事務管理部門（バックオフィス）を分離し、フロント・バック間で相互牽制が働く組織体制をとり、適切なリスク管理を行っています。

f. 定量的情報に関する補足説明

(1) 時価算定に係る補足説明

[株式先物、債券先物取引等の取引所取引の場合]

期末日の終値または清算値

[金利スワップ取引]

取引相手先から入手した期末日の時価

[先物為替取引等の店頭取引の場合]

期末日のTTM、割引レート等を基準として、当社で算出した理論価格

(2) 差損益に関する補足説明

当社では、デリバティブ取引を、原則として各運用資産の市場リスクをヘッジする手段として活用しており、いわゆるトレーディング目的の取引はありません。

例えば、金利スワップ取引は貸付金の金利変動リスクをヘッジするために活用しており、取引単位で損益をとらえるのではなく、対象となる運用資産と合わせて管理を行っています。

同様に、通貨スワップ取引については外貨建貸付の為替リスクをヘッジするために活用しており、対象となる外貨建貸付と合わせて管理を行っています。

(3) 「デリバティブ取引の時価情報」に係る補足説明

平成12年度から、デリバティブ取引の差損益は貸借対照表および損益計算書に計上されますが、一部の取引についてはヘッジ会計を適用し、オフバランスとしています。

「差損益の内訳」では、損益計算書に計上したヘッジ会計非適用分の差損益とオフバランスとしたヘッジ会計適用分の差損益を区分表示いたしました。

デリバティブ取引の種類別内訳では、ヘッジ会計適用分と非適用分とを合算して記載しています。